



宝永小だより

No.14

福井市宝永小学校

令和7年10月9日

学校教育目標：ひとり立ちできる子 ～心身共にたくましく、進んで学び合い、高め合う児童の育成～
めざす児童像：進んで学び合える子・協力し合える子・心と体を鍛える子・ふるさとを大切にする子

大いに楽しんだ校内運動会 9月26日(金)

【スローガン】仲間とめざそう！
心をついに協力し、楽しい運動会にしよう！

翌日へ順延したにもかかわらず、当日の早朝には雨が降り、開催できるのか心配されましたが、子どもたちが楽しみにしていた校内運動会を無事に実施することができました。子どもたちは応援や競技について話し合い、それぞれ練習を積み重ねて準備を進めてきました。さらに、5・6年生は委員会ごとに決められた仕事を分担し、みんなで運動会を運営できるように、熱心に準備や練習をしてきました。その成果が実り、当日は、子どもたちは自信をもって各種競技に参加し、積極的に応援や運営を進めました。色ごとに心をついにし、力も一つにして、一人一人が全力を出し切ってほしいとオープニングセレモニーで話したように、子どもたちの一丸となって頑張る姿が、至る所で見られました。



①オープニングセレモニー：各色団長による選手宣誓



②大玉送り



③4年 おとせ！まもれ！わくわくタワー



④5年 徒競走 100m



⑤3年 徒競走 80m



⑥1年 徒競走 50m



⑦2年 にんじゃでGO！



⑧6年 徒競走 100m



⑪応援合戦：左から黄・赤・青



⑫5年 なにで運ぼう？リレー



⑬2年 徒競走 50m



⑨低学年リレー



⑫5年 なにで運ぼう？リレー



⑬2年 徒競走 50m



⑭4年 徒競走 80m



⑮3年 36個の花を咲かせるよ！全員集合!!



⑰高学年リレー



⑱6年 Bloom as One



一成績一
総合優勝 赤組
〃 青組
第3位 黄組
最優秀応援賞 黄組

⑯1年 チェッコリ玉入れ

クロージングセレモニーの際の子どもたちの顔には、全力でやり切った満足感が見られました。6年生が中心となって、スローガン「仲間とめざそう！心を一つに協力して、楽しい運動会にしよう！」を成し遂げた、立派な姿が、本校の歴史に刻まれました。クロージングセレモニーの後には、各色の団長と応援団長からの言葉が伝えられました。これまでのお礼の言葉や思いを聴いて、涙する子もいました。本番まで練習をしながら積み重ねてきた色ごとの団結力が、子どもたちをより成長させてくれました。

下記に、子どもたちの感想を掲載します。この感想からも、子どもたちの心に残る、すばらしい運動会になったことがわかります。保護者の皆様には、お忙しい中、温かい、ご声援をいただき、ありがとうございました。



⑭クロージングセレモニー：表彰

<1年>6ねんせいのいうことをきいててきぱきこうどうすることができました。さいごまであきらめないころをもってできました。いままではおおきなこえをだせなかったけどおおきなこえでことばをいえました。

<2年>きょうぎをがんばっている人に大きな声かけをしました。おうえんがっせんで大きな声でえがおでおうえんをしました。リレーや50メートルそうでぬかれてもさいごまでぜんりょくを出しきれました。みんなときょう力してスローガンみたいな運動会にできました。

<3年>今日運動会で、わたしは、「仲間とめざそう！心を一つに協力し、楽しい運動会にしよう！」という、今年のスローガンをはつきできました。あと、わたしが書いた「①力を合わせて運動会を成こうさせよう」と「②練習のときも当じつも赤組みんなでゆうしょうをめざそう。」のやつもできたと思います。けっかは、青、赤、ゆうしょうというよそうにもなかった、けっかで、青の人も、黄の人も、赤の人も全色の人が、がんばっていたので、みんな自分にはくしゅしてほしいです。あと、みんなときょう力できたのでよかったです。

<4年>わたしは、今日の運動会のめあては、1～3年生のお手本をめあてにしました。1～3年生に声をかけられました。動きをおぼえていない子はいなくてすごいなと思いました。この運動会で一番力がついたと思うのは、ほかの学年がきょうぎをしているときに大きな声でおうえんするということです。きょう年は大きな声でおうえんできなかったの、すごく力がついたと思います。

<5年>私は運動会で、下級生に「ならぶよ」「すわって」「よかったよ」などと色んな声をさらにかけるようになりました。これは、これからの、にこフレはんのときなどの色んな場面で使えると思うから、いい力がついたと思います。また、応援席などで、たくさん応援をすることができました。これは、ふだんの生活で色んな人を応援できるようになるとと思います。

<6年>私は運動会で、何事にも全力で取り組む力がつきました。応援では、6年間の学校生活の中で出したことのないぐらいの大きな声で練習に取り組み、本番にいどむことができました。また、6年生の表現ではほぼ毎日練習してきたことを十分に発揮して失敗することなく楽しく終わることもできました。このように、運動会で学んできた力をこれからの最後の小学校生活や中学校で生かしていきたいです。

<6年>私は運動会で1つの行事に全力になる力がつきました。運動会の式典練習の時、今年最後という事もあり真剣に受けました。表現の練習も楽しめて、休み時間を惜しみなく使うことが出来ました。先生、親を感動させる事を目標に必死で練習し、結果、本番は良い表現を見せることが出来ました。最後の運動会は、6年間で1番楽しめ良い思い出となりました。私も少しは成長できたので良かったです。

ピア・サポート活動と校内運動会をつなぐ

ポジティブ教育の一環として、ピア・サポート活動「運動会でのがんばりをたたえよう」を実施しました。ピア・サポートとは、仲間（子どもたち）同士で相互



<6年生から5年生へ>

に支え合うことです。その活動を通して、互いの良さを認め合える集団となることを目指しています。これを学校行事に仕組んでいくことで、安心・つながり・絆を生み出し、思いやりのある学校風土を創造していきます。子どもたちには事前に、運動会終了後、1・2年、3・4年、5・6年のペア学年の仲間にメッセージを贈り合うことを伝えました。そして、応援練習や運動会当日は、メッセージを贈る学年の仲間の頑張りをを見つけるよう知らせました。子どもたちは運動会終了後、ペア学年の仲間に一人1枚、メッセージカードを書きました。そのカードを各学年で模造紙1枚に貼り付け、贈り合いました。体育館横の掲示板には、ペア学年からの温かいメッセージが並んでいます。今後も、このような活動を繰り返し、子どもたちが、自分の成長や自己有用感を感じる機会にしたいと考えています。

*毎年、校内運動会を実施すると、子どもたちの成長に喜びを感じます。特に、6年生が下級生に優しく接し、応援合戦を創り上げ、立派な態度を示してくれるのは、素晴らしい伝統です。毎年、6年生が大役を立派に果たすことができるのは、やはり、異学年と関わり、温かい人間関係を構築し、多くのことを学んでいるからではないかと考えます。競技や応援で実際に見える子どもたちの姿からだけでなく、子どもたちが書いた前述の感想からも、そのことが伝わってきます。

*本日、1学期の終業式を無事に迎えることができました。お陰様で、子どもたちは元気に学校生活を送ることができました。地域・保護者の皆様のご理解とご協力に感謝します。保護者の皆様は、本日、お子様にお渡しした1学期の通知表「あゆみ」を、ご覧いただけたでしょうか。学校生活のあらゆるところで、子どもたちの頑張りが見られました。是非、お子様の1学期の頑張りを褒めてあげてください。また、10月15日（水）から、2学期が始まります。ご家庭でも、1学期を振り返った上で、2学期のめあてを話し合ってくださいと幸いです。2学期の子どもたちの頑張りと成長にも期待しています。